

平成21年 死亡災害発生状況

滋賀労働局
平成21年12月31日現在

業 種	本 年	前年同期	増 減
全 産 業	18 (5)	14 (3)	+4
製 造 業	4	3	+1
鉱 業			±0
建 設 業	6	4	+2
運輸交通業	2 (2)	2 (1)	±0
貨物取扱業			±0
林 業			±0
商 業	5 (3)	2 (1)	+3
その他の事業	1	3 (1)	-2

()内は交通事故で内数

業 種	大 津			彦 根			東 近 江		
	本 年	前年同期	増減	本 年	前年同期	増減	本 年	前年同期	増減
全 産 業	7 (3)	3 (1)	+4	6 (2)	4 (1)	+2	5	7 (1)	-2
製 造 業	1		+1	2	1	+1	1	2	-1
鉱 業			±0			±0			±0
建 設 業	3	1	+2			±0	3	3	±0
運輸交通業	2 (2)		+2		2 (1)	-2			±0
貨物取扱業			±0			±0			±0
林 業			±0			±0			±0
商 業	1 (1)	1 (1)	±0	3 (2)	1	+2	1		+1
その他の事業		1	-1	1		+1		2 (1)	-2

平成 2 1 年 死 亡 災 害 の 概 要

滋 賀 労 働 局

平成 21 年 12 月 31 日 現 在

番号	業 種 (規模)	発生日 時間帯	事故の型	被災者の職種 年代	発 生 状 況
1	その他の 金属製品製造業 1-12-9 (42名)	1月 13～14時頃	飛来・落下	製造工 50代	被災者はフォークリフトが通れるよう、鋼管置場付近で待機していたが、フォークリフトで運搬中の製品が、被災者の横に積み上げてあった鋼管の束に接触したため、鋼管の束が落下し、被災者に激突したものの。
2	機械器具製造業 1-13-1 (3名)	2月 8～9時頃	はさまれ・ 巻き込まれ	旋盤工 60代	汎用旋盤にて機械部品のやすりかけ作業中、被災者の作業服の一部が回転部に巻き込まれ、胸部及び右側頭部を強打したものの。
3	その他の商業 8-4-9 (5名)	3月 15～16時頃	崩壊・倒壊	クレーン 運転者 50代	コンクリートプラント解体工事現場にて、鋼鉄製セメントサイロを解体するために移動式クレーンでサイロ上部を吊り、その後サイロ支柱2本を溶断し、圧砕機で支柱を抜いたところ、サイロが倒壊し、サイロを吊っていた移動式クレーンの運転席が下敷きになったもの。
4	新聞販売業 8-2-5 (16名)	4月 4時頃	交通事故	販売員 50代	被災者はバイクにて新聞配達をしていたところ、交差点上で4トントラックと激突したため、頭部を強打したものの。
5	製鉄・製鋼・圧延業 1-10-1 (100名)	4月 8時頃	飛来・落下	鉄鋼業 40代	フォークリフトのマニピュレーターの油圧系統パイプの交換を行うため、マニピュレーターを上へ上げ、当該パイプを取り外したところ、パイプを交換していた被災者にマニピュレーターが落下し、下敷きになったもの。
6	一般貨物自動車 運送業 4-3-1 (19名)	5月 2～3時頃	交通事故	運転者 60代	4tトラックで建築資材の運送中、その途中の高速道路上で右前輪がパンクしたため、路肩に停車し、修理を行っていたところ、別の大型トラックが修理中のトラックに接触するとともに、左後輪に被災者を巻き込んだもの。
7	その他の卸売業 8-1-9 (30名)	6月 8～9時頃	交通事故	作業員・ 技能者 60代	構内運搬車を運転していた被災者が、何らかの原因で投げ出され、頭部を強打し、5日後に死亡したものの。
8	その他の卸売業 8-1-9 (2名)	7月 14～15時頃	はさまれ・ 巻き込まれ	作業員・ 技能者 60代	古紙を圧縮する油圧式圧縮機の内部に身を乗り出して古紙を入れていたところ、身体の一部が起動スイッチに触れ、降下してきた上型に上半身を挟まれたもの。
9	橋梁建設工事 3-1-5 (3名)	7月 11時頃	激突され	作業員・ 技能者 30代	橋梁建設工事において、橋の強度を上げるため、橋の水平面に通してあるワイヤーの両側にジャッキを取り付け、動力油圧ポンプでジャッキに圧力を掛けワイヤーを緊張させていたところ、ジャッキ用コンクリート土台の一部が破損し、ジャッキが傾き、測定作業をしていた被災者に激突したものの。
10	鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事 3-2-1 (15名)	8月 10～11時頃	墜落・転落	とび工 30代	マンション外壁改修工事において、足場解体作業中に、足場に設置されていた親綱に安全帯をかけていなかったため、マンション13階部分（高さ35.3メートル）の足場上より歩道に墜落したものの。
11	鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事 3-2-1 (15名)	8月 12時頃	その他	鉄筋工 30代	屋根スラブ上での配筋作業において、午前中の作業を終え、昼休みに入ろうと屋根から降りたところ、しゃがみこんだことから、救急車で病院に搬送し、2日後に熱中症による多臓器不全により死亡したものの。

番号	業種 (規模)	発生月 時間帯	事故の型	被災者の職種 年代	発生状況
12	道路建設工事業 3-1-6 (5名)	9月 14～15時頃	倒壊・崩壊	土工 60代	被災者は、コンクリート製の出入口を鉄板で塞ぐ作業を行っていたが、ドラッグショベルで吊り下げられた鉄板を倒れないように木材で支えた後に吊り下げていたワイヤーロープを鉄板から外したところ、支えていた木材が外れたために鉄板が被災者側に倒れ、鉄板と土囊の間に挟まれたもの。
13	機械器具 設置工事業 3-3-2 (1名)	10月 14～15時頃	火災	ダクト工 20代	溶解炉集塵装置のダクト取替工事において、高さ7メートルにある既設ダクトをウインチで吊り、下に降ろそうとしたところ、ダクト上に堆積していたアルミ粉がアルミ溶解炉上に降り注ぎ、空中で燃え始め、一気に火柱となり、付近で作業していた被災者等が炎に包まれたもの。
14	印刷業 1-7-1 (196名)	10月 18～19時頃	はさまれ・ 巻き込まれ	作業員・ 技能者 30代	印刷用機械において、送給していた紙が切断したことから、新しい紙を送給するための作業を行っていたところ、自動送りされてきたガイドバーとロールの間に頭部を挟まれたもの。
15	その他の事業 17-2-9 (23名)	10月 11時頃	墜落・転落	営業・販売 関連事務員 20代	スレート屋根上で台風による建物損害保険の調査を行っていたところ、スレート屋根を踏み抜き、高さ5.9メートルの高さからコンクリート土間に墜落したもの。
16	鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事 3-2-1 (5名)	10月 10～11時頃	倒壊・崩壊	解体工 20代	ガソリンスタンド解体工事において、ブロック塀（高さ2.4メートル、長さ27メートル）を解体するため、建設重機の爪で塀の上部を挟み、建設重機側に引いたところ、塀全体が倒壊し、塀の近くで散水していた被災者が下敷きになったもの。
17	その他の卸売業 8-1-9 (5名)	11月 9～10時頃	交通事故	管理者 50代	被災者は書類等を届けるために自宅より本社に直接出社した後、勤務先に向かい走行していたところ、交差点にてごみ収集車と衝突したもの。
18	一般貨物自動車 運送業 4-3-1 (16名)	12月 6～7時頃	交通事故	運転者 60代	3tトラックで商品を運送するため自動車専用道路を走行中、パワーゲートが格納されていないことを発見したため、路肩に停車し、格納作業を行っていたところ、後続の10tトラックに追突され、跳ね飛ばされたもの。